

## 派遣社員が1日の中でもっとも減らしたいのは「通勤時間」、増やしたいのは「趣味」「睡眠」時間。時間を生み出す方法は？

－『エン派遣』ユーザーアンケート集計結果－

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営する日本最大級の派遣のお仕事まとめサイト『エン派遣』（<https://haken.en-japan.com/>）上で、サイト利用者「1日の時間の使い方」のアンケート調査を行ない、258名から回答を得ました。以下、概要をご報告します。

### 調査結果 概要

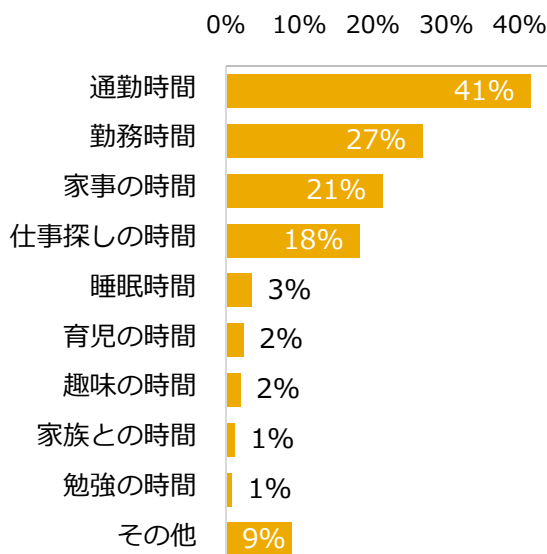
- ★ 1日の中で、もっと減らしたい時間は「通勤」「勤務」「家事」。
- ★ 1日の中で、もっと増やしたい時間は「趣味」「睡眠」。

### ■ 調査結果詳細

#### 1：1日の中で、もっと減らしたい時間は「通勤」「勤務」「家事」。(図1)

派遣社員の方に「1日の時間の内、もっと減らしたいと思っている時間を教えてください」と伺うと、第1位「通勤時間」（41%）、第2位「勤務時間」（27%）、第3位「家事の時間」（21%）でした。

【図1】 1日の時間の内、もっと減らしたいと思っている時間を教えてください。(複数回答可)



通勤時間については、『人生の無駄な時間』（23歳男性）『通勤には、あまり時間をかけないで、その分を残業等に費やしたいから』（32歳女性）というコメントがありました。

勤務時間を選んだ方からは『できれば仕事の時間を減らしてプライベートを充実させたい』（24歳女性）という声が多数見られます。

家事の時間を選んだ方からは『もう少し、大雑把な性格になれば家事時間は減るはず』（27歳女性）『料理関係に時間が掛かっているから、うまくこなせれば時短にはなる。』（43歳女性）などの期待が挙がりました。

仕事や家事、それぞれ効率化の秘訣も伺っています。

大手企業や官公庁を中心に朝型勤務導入が増えていますが、『残業をするなら朝活、夜は定時で退社…夜に残業するときがないから。朝は人も少なく、集中できる』（34歳女性）『朝は出来るだけ早めに出勤して、電話の鳴らない時間帯に片付けられる仕事を片付けてしまう』（51歳女性）という声が多く挙がりました。『何時までにココまでは必ず終わらせるとか、何をするか目的目標を決める』（43歳女性）という意識の大切さを訴える声も見受けられます。

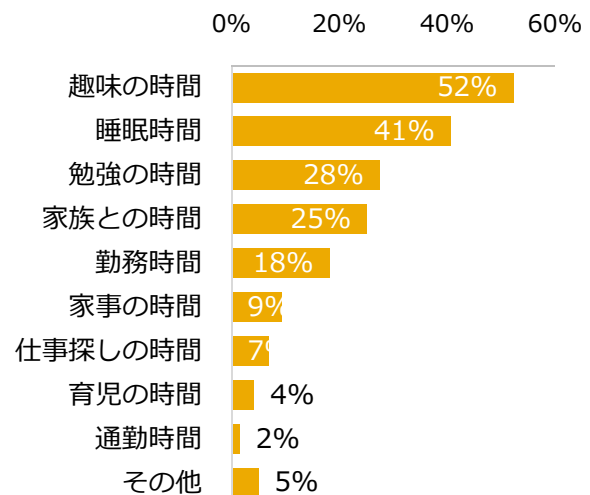
家事の効率化は『料理は週末にまとめて作り置き』『電子レンジと同時進行で調理』『掃除場所は曜日によって分ける』『こまめに片付ける』などのアイデアが挙がっています。

## 2：1日の中で、もっと増やしたい時間は「趣味」「睡眠」。(図2)

「1日の時間の内、もっと増やしたいと思っている時間を教えてください」という質問をすると、第1位「趣味の時間」(52%)、第2位「睡眠時間」(41%)という結果になりました。

『なかなか自分で使える時間がないのが現実なので、必然的に子供達が寝た後、趣味、勉強、仕事探しの時間になる。そうすると今度は睡眠時間が短くなり、日中も眠気に襲われ家事が進まなかったり…』（26歳女性）、『自分の好きなことを誰にも邪魔されずゆっくりしたいので』（52歳女性）、『睡眠時間が短いと他の時間に集中できず、はかどらなくなってしまうため』（32歳女性）などの理由が背景にあるようです。

【図2】1日の時間の内、もっと増やしたいと思っている時間を教えてください。(複数回答可)



### 【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『エン派遣 (<https://haken.en-japan.com/>)』を利用しているユーザー
- 有効回答数：258名
- 調査期間：2016年6月23日～7月20日

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：森本、大原

<http://corp.en-japan.com/>

**エン・ジャパン株式会社**

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL：03-3342-4506 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com